

農業情報（令和8年1月）

内 容	写真等	とき・ところ 主体・対象（構成員数）
<p>知多南部ケイトウ研究会が総会で今作を振り返る</p> <p>J A あいち知多知多南部ケイトウ研究会は1月14日に総会を開催し、令和7年度作の出荷状況について振り返りました。本研究会は、美浜町及び武豊町の生産者8名からなる共選組織で、市場から品質について高い評価を得ています。</p> <p>今年度、8月の物日（お盆やお彼岸などケイトウがよく消費される日）期間の出荷量が前年より増加し、年間出荷量が過去最高を記録しました。</p> <p>研究会では、ケイトウを加害する害虫であるアザミウマ類の防除の徹底や排水対策の検討等、単収向上に向けた取組を実施しています。出荷量のさらなる増加に向け、農業改良普及課は引き続き部会の活動を支援していきます。</p>	 <p>総会の様子</p>	<p>令和8年1月14日 J A あいち知多南部総合営農センター （美浜町）</p> <p>J A あいち知多知多南部ケイトウ研究会 （8名）</p>